

## 令和3年度 自殺対策支援者研修

# うつ病の早期介入と自殺予防

～ メンタルヘルス・ファーストエイドの理解と活用 ～

日々の相談支援業務において、精神的に追い込まれている相談者に出会うことは少なくありません。相談支援の場でそのような相談者に出会ったとき、対応に苦慮したり、あるいは、心理的に危機的な状況にあることに気づけなかった、という経験をするものは多いのではないのでしょうか。

そこで、今回は支援者の種別を問わず、うつ状態にある人を専門機関につなぐ前の初期対応と、「メンタルヘルス・ファーストエイド(うつ病)」(※)について学びます。

メンタルヘルス・ファーストエイドを学び、相談支援業務に活用することは、適切な支援につながるだけでなく、支援者のメンタルヘルスを支えるものとなります。自分自身のこととして、ぜひ一緒に学んでみませんか。

### (講師)

九州大学病院 精神科神経科 准教授 加藤 隆弘 先生  
福岡大学 大学院 人文科学研究科 浦田 裕美 先生

**日時** 令和3年10月26日(火) 14:00～17:00 (開場・受付 13:30～)

**会場** 北九州市総合保健福祉センター「アシスト21」 2階 講堂  
(北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号)

**対象者** 各種相談窓口・機関等において相談・支援に従事する人  
(職種や窓口・機関の種別は問いません)

保健、医療、福祉、生活保護、消費生活、介護、家庭・男女問題、子育て、若者支援、労働・就労支援、法律、経済問題、従業員等の健康管理、民生委員・児童委員、ボランティア等、市民等の相談・支援業務にあたる人すべて

**申込み** 裏面のデジタル窓口(電子申請)にてお申込みください。  
デジタル窓口のご利用が難しい場合は、お電話でも受け付けます。

定員：30名 / 申込期間：9月17日(金)～10月15日(金)

※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

### ※「メンタルヘルス・ファーストエイド(こころの応急処置)」とは

メンタルヘルス(心の健康)問題を抱える人に対して、専門家による支援の前に提供する初期支援のこと。オーストラリアではすでに十数万人もの市民が習得し、精神保健に貢献しています。治療者になるために学ぶのではなく、心の健康にかかわる症状をどのように認識し、初期支援を提供し、適切な専門家支援へ導くかを学ぶためのものです。

お申込みは、『北九州市ホームページ』のデジタル窓口(電子申請)をご利用ください。

(パソコンをご利用の方)

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure/2695746939453065931>

(スマートフォンをご利用の方) 下記 QR コードを読み込んでください。



※デジタル窓口(電子申請)がご利用いただけない方は、お電話でのお申込みも受け付けます。



■お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

■当日は、感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。

また、発熱や、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方は、研修への参加をお控え下さい。

<問い合わせ・申込先>

北九州市いのちとこころの支援センター (担当: 山崎、日吉)  
〒802-8560 小倉北区馬借一丁目7番1号(精神保健福祉センター内)  
TEL: 093-522-8744 ・FAX: 093-522-8776